

生活関連物資等の需給・価格動向の効果的な把握

資料4-3

現状把握 ・課題設定	インプット (資源)	アクティビティ (活動)	アウトプット (活動目標・実績)	アウトカム (成果目標・実績)	インパクト (国民・社会への影響)
<p>物価安定のための機動的かつ適切な監視を行うためには、経済環境の変化が生活関連物資等の価格やその需給動向、あるいは物価動向に及ぼす影響を正確かつ迅速に把握することが必要。</p>	<p>生活関連物資等の販売実績データベース 利用料:10百万円</p>	<p>委託業者において生活関連物資等の価格動向等の調査を行う。</p>	<p>(活動目標) 物価安定のための機動的かつ適切な監視を行うべく、生活関連物資等の適正な価格での確保や消費者利益の追求に寄与するデータを収集する。</p> <p>(活動実績) 本事業は令和4年度からの新規事業である。</p>	<p>※本事業により把握した生活関連物資等の価格動向等に基づき、生活関連物資等の価格が著しく上昇し又は上昇するおそれがあると認められる状況となったときに、関係府省庁と連携しながら、必要に応じて生活二法(「生活関連物資等の買占め及び売惜しみに対する緊急措置に関する法律」及び「国民生活安定緊急措置法」)に基づく対応を検討することになっているため、定量的な目標設定には馴染まない。</p> <p>(代替目標) 必要に応じ、生活二法に基づく対応を検討する。</p> <p>(実績) 本事業は令和4年度からの新規事業である。</p>	<p>平時から生活関連物資等の価格動向等を把握することで、緊急時において、迅速に関係省庁等と連携し、生活関連物資等の適正な価格での確保や消費者利益の追求に寄与する。</p>